

# 東国文化調査レポート

## 群馬古墳のいろいろな石室

太田市立城西中学校 2年2組 大塚 愛理

### 1. はじめに

去年太田市の古墳を調べて、他の群馬県内の古墳も見に行きたいと思いました。ただ古墳の形だけでなく、今日は石室の内部が見学できる古墳があることも知って、石室の内部を調べてみたいと思いました。調査しました。

### 2. 石室の構造



図1 横穴式石室

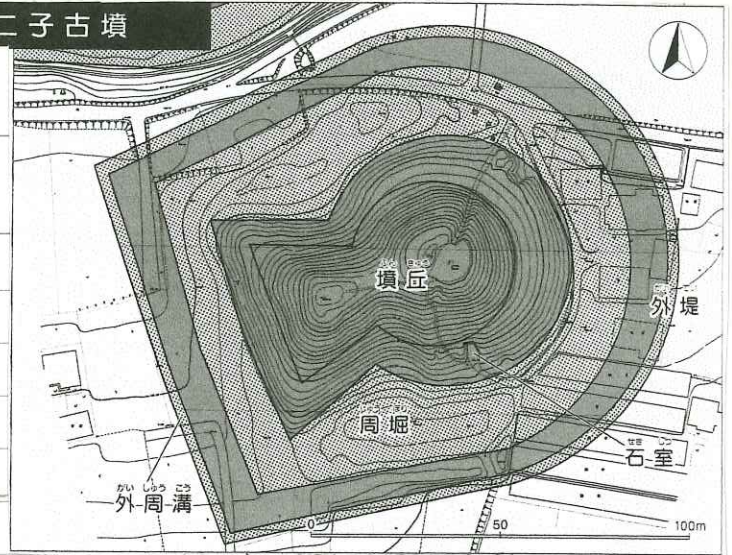
(参考:平成25年度 岡山市埋蔵文化財センター9-講座) 第1回 西田 和若

### 3. 調査に必要な物

- 懐中電灯
- カメラ
- 1-ト筆記用具
- Xシッター
- 勇氣



前二子古墳



4. 調査内容

① 大室古墳群

a: 前二子古墳

b: 6世紀初頭

県内最古級

c: 前方後円墳 94m

d: 横穴式石室: 川原石積み長大な石室 赤くぬらしている。

せし道 13.5m 玄室奥行き 7m 幅 3m

入り口 写真参照



前二子古墳 石室開口部



前二子古墳 玄室

後二子古墳と小二子古墳



② 大室古墳群

a: 後二子古墳

b: 6世紀後半

c: 前方後円墳 97m

d: 巨石を使った横穴式古墳

せし道: 2m 50cm

玄室 3m 50cm

(参考: 大室古墳群 ノンフレット)

入り口 写真参照





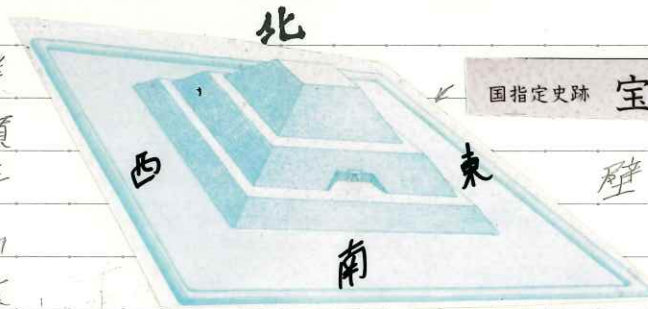
後二子古墳 石室開口部



後二子古墳 玄室

③ 総社古墳群

- a 宝塔山古墳
- b 7世紀後半
- c 方墳 60m
- d 截石切組積



国指定史跡 宝塔山古墳推定復原図

壁にしっくいか  
ぬりられたあとがある

せん道、前室、玄室、3つの合計 12m

きり石：きりい面に取加工した石

宝塔山古墳 石室開口部



宝塔山古墳 羨道 (せんどう)



宝塔山古墳の家形石棺



④ 総社古墳群

a 蛇穴山古墳

b 7世紀末

c 方墳 40m

d 截石切組墳 しっくいを塗ったあとがある。

せん道：なし

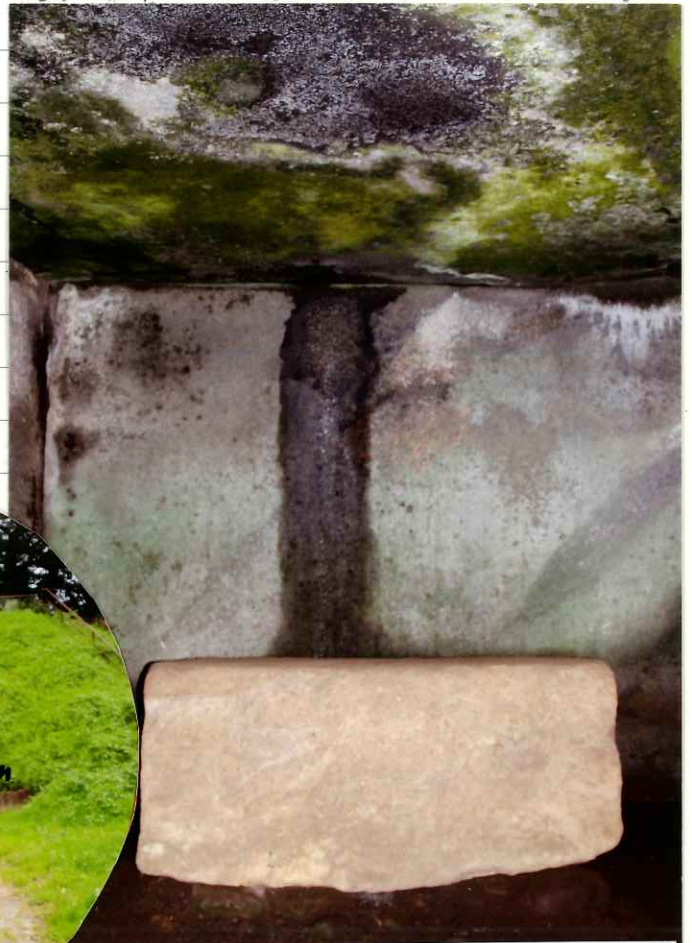
玄室のみ



今から約1300年前、古墳時代の終末期に造られた墳丘に葺石があり、石材加工技術のすばらしい



蛇穴山古墳 石室開口部



蛇穴山古墳 玄室と石棺台

⑤

a 三津屋古墳

b 7世紀後半

c 八角形墳 9m

d 自然石(内部は破壊されて) 11m x 11m

(参考: 三津屋古墳パンフレット)

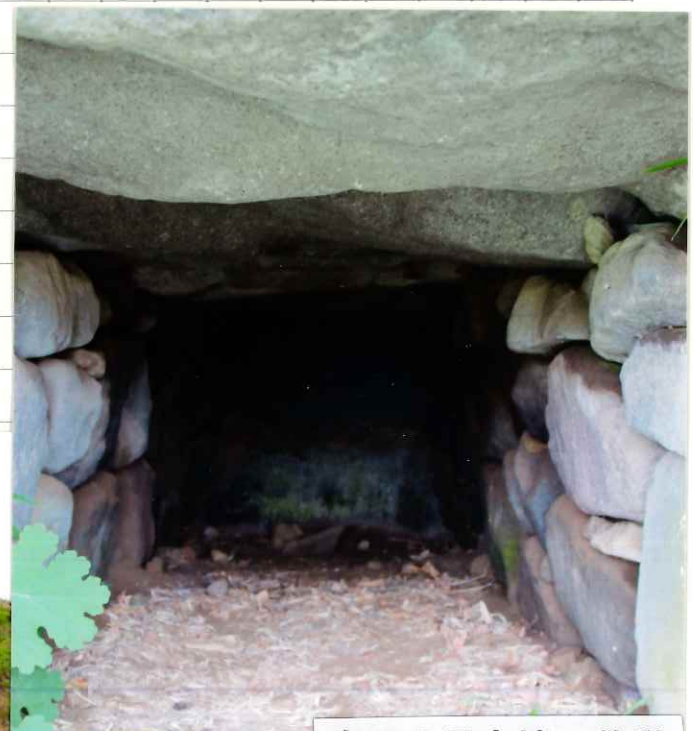






三津屋古墳 石室開口部

- ⑥南下古墳群
- a 南下C号古墳
- b 6世紀後半～7世紀後半
- c 円墳
- d 自然石乱石積の袖無型  
径約15m、高さ4m、  
開口部 東向き



南下C号古墳 羨道



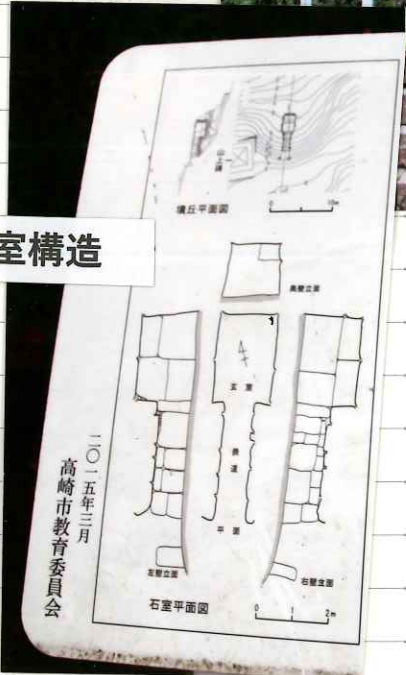
南下C号古墳 石室開口部



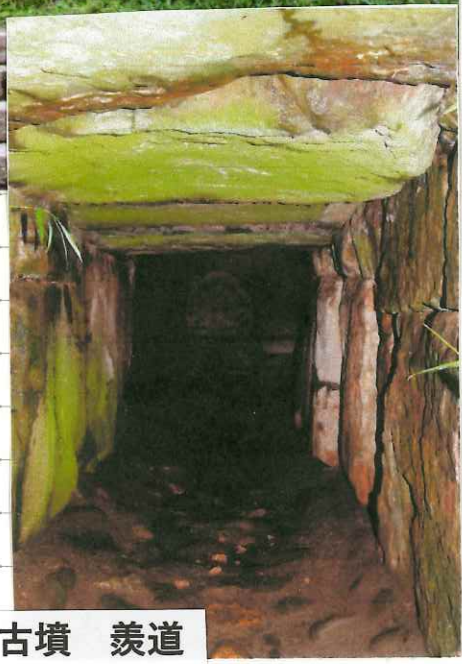
山上古墳 石室開口部



- ⑦
- a 山上古墳
- b 7世紀中頃
- c 円墳 15m
- d 横穴式石室  
切り石切組み石室

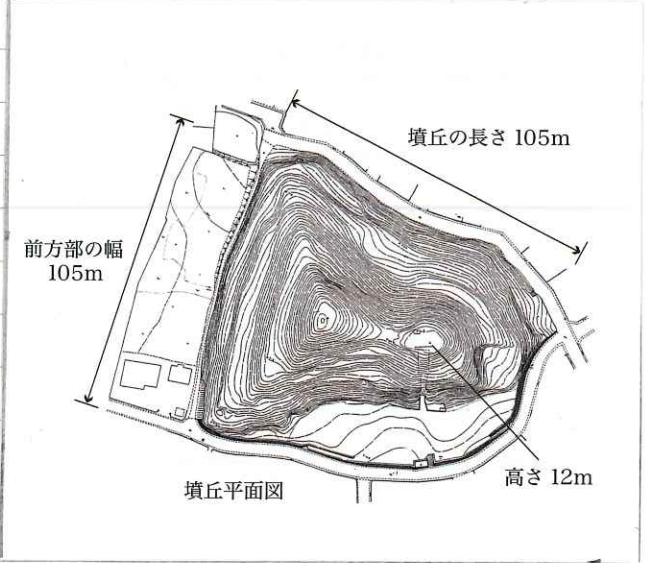


山上古墳 石室構造



山上古墳 羨道

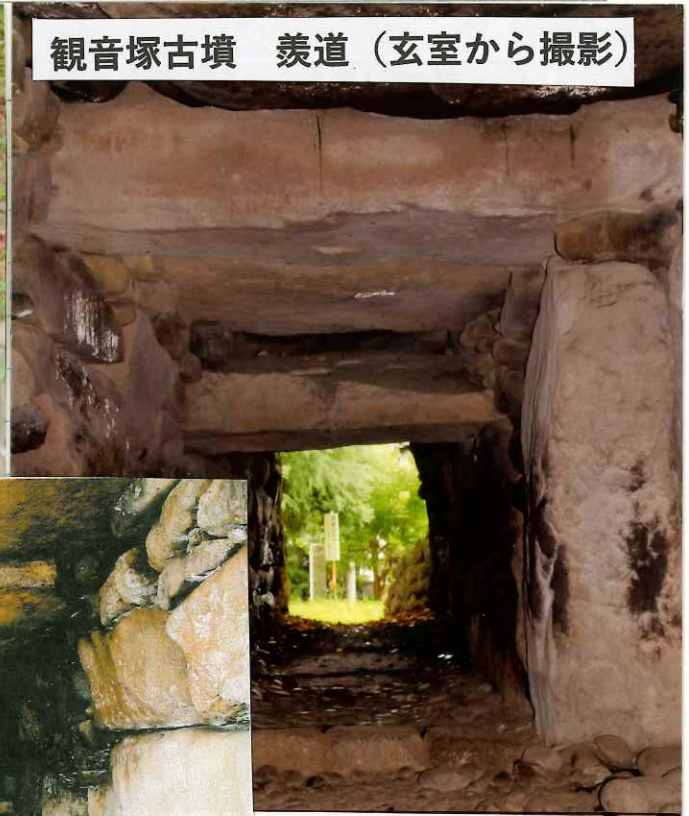
- ⑧
- a 観音塚古墳
- b 6世紀末
- c 前方後円墳 105m
- d 横穴式石室を造っている  
せん道 1790cm  
玄室の長さ 1714cm  
玄室の高さ 280cm  
玄室の幅 350cm







観音塚古墳 石室開口部



観音塚古墳 羨道 (玄室から撮影)



観音塚古墳 玄室



伊勢塚古墳 石室開口部

④

- a. 伊勢塚古墳  
 b. 6世紀後半～末  
 c. 円墳 30m  
 d. 横様積み 側面の壁には  
 結晶片岩を山口積み  
 所々にやや大きめの珧岩  
 質の河原石を配置  
 玄室内部 T-1 型







伊勢塚古墳 玄室



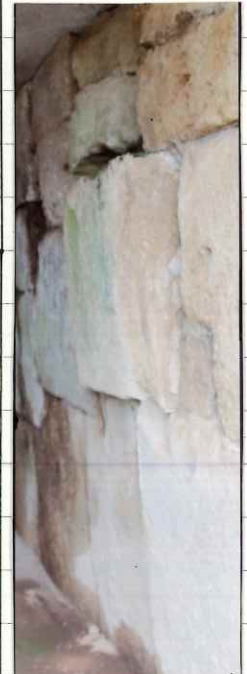




5. まじり

私が行って見て、感心したポイントと点数化してみました。

	1	2	3	4
1 造成時期	6世紀初	6世紀中～後	6世紀後半	6世紀後半
2 所在地域	前橋	前橋	高崎	前橋
3 古墳名	前二子古墳	南下C号古墳	観音山古墳	後二子古墳
4 古墳の形	前・後円墳 94m	円墳 6.15m	前・後円墳 97m	
5 かんぱん資料館	○	◎	①+事務所	○
6 石室構造	せん道、玄室	せん道、玄室	せん道、玄室	せん道、玄室
7 石	凝灰岩	自然石	角閃石、安山岩	凝灰岩
8 積み	川原石積み	乱石積		
9 特色	ムシがらで着色	袖無型		
10 内部入室	◎可 柵なし 公園内	△禁険不可 公園内	○可(予約要) 通常柵あり 住宅街	×不可 柵あり 公園内
11 駐車場	○	○	△お比と距離別	○
12 見つけやすさ	○	○	○	○
13 石室開口部の状況	△虫、草	×悪い	○	△虫(お比と距離)
14 開口部(横×縦-cm)	120×80cm=9600cm <sup>2</sup>	100×90=9000cm <sup>2</sup>	110×120=13200cm <sup>2</sup>	120×80=9600cm <sup>2</sup>
				
	せん道の壁	せん道の壁	せん道の壁	せん道の壁
15 みこたぐ	○	△し	△柵なし	△柵なし
16 追加資料集	パンフレットあり	資料館隣接	史跡公園	パンフレットあり
17 合計点	11	9	10	7



	5	6	7	8	9
1	6世紀後半末	6世紀末	7世紀中頃	7世紀中頃	7世紀末
2	藤岡市	高崎	前橋	高崎	前橋
3	伊勢塚古墳	観音塚古墳	宝塔山古墳	山上古墳	館穴山古墳
4	不正八角形27.2m	前方後円墳105m	方墳60m	円墳15m	方墳40m
5	○	資料館隣◎	資料館から◎	かんぱん○	資料館から◎
6	せみ道、玄室	せみ道、玄室	せみ道、前室玄室	せみ道、玄室	玄室、棺台あり
7	結晶片の小田積み	凝灰岩、安山岩	安山岩	凝灰岩	
8	河原石を入手		截石切組積	截石切組積	截石切組積
9	模様積み	巨石構造	しっくりのあと	丘陵の南斜面	しっくりのあと
10	◎可	◎可	◎可	○可	◎可
11	たたしあてあはし	住宅街	家形石棺あり 住宅街		石棺台あり 資料館隣接
12	X たし	資料館から徒歩5分	寺駐車場とたし	○	○
13	X 劣化	△夏場は虫	○	△水、せみ	○
14	110×90=9900cm <sup>2</sup>	175×135=23625cm <sup>2</sup>	170×130=22100cm <sup>2</sup>	110×100=11000cm <sup>2</sup>	130×80=10400cm <sup>2</sup>
					
	玄室の壁	玄室の壁	せみ道の壁	せみ道の壁	玄室の壁
15	○	○	○	△	○
	どんなに美しい	観音塚考古資料館	総社歴史資料館		総社歴史資料館
16		10コンクリートあり	10コンクリートあり		10コンクリートあり
17	7	12	14	9	14



かんぱん、資料館 両方あると<sup>3</sup>◎ どちらかの増設の<sup>2</sup>◎ どちらかの<sup>1</sup>○ X<sup>0</sup>

内部入室可 常時入室可<sup>3</sup>◎ 要予約<sup>2</sup>○ 開口部ができて<sup>1</sup>入室しているが不明<sup>0</sup>△ 柵あり X<sup>0</sup>

駐車場 隣接<sup>3</sup>○<sup>3</sup> 距離あり<sup>2</sup>△<sup>2</sup> なし X<sup>1</sup>

みつけやすさ すぐわかる<sup>3</sup>○、みつけるのがおもしろい X<sup>0</sup>

石室開口部 きれい<sup>2</sup>○<sup>2</sup> 虫、湿、せまい<sup>1</sup>△<sup>1</sup>

石室内部 みごたん おもしろい<sup>3</sup>◎<sup>3</sup> よい<sup>2</sup>○<sup>2</sup> ふうふう<sup>1</sup>△<sup>1</sup>

高得点古墳は 1位 19点 宝塔山古墳、蛇穴山古墳  
3位 12点 観音塚古墳 (1位が2つあったので2位なし)

## 6.感想

10基ほど、ぐんま古墳探訪の本をもとに県内の石室が見学できそうな古墳をまわってみました。

Xシャ-、懐中電灯、カメラ、シート、筆記用具を持って家族3人車で2日間かけて見学そして計測しました。

開口部は開いているのですが入室してはいるのか、ゆるいのか迷うものも多数ありました。また、資料館の人に聞くと禁険と言われる所もあり少し怖かったです。明るく見たいのですが、入り口の劣化状況から不安をおぼえながら入る所も多かったです。

伊勢塚古墳は今まで見たことがないほど壁面が美しく、入り口からは想像も出来なかったです。ですが、駐車場がなかったり、みつけにくかったりして高得点にはいたらなかったです。

常時入室可能と入り口にあると、入る勇気も出ると思います。

予談ですが、観音塚古墳の玄室内でシャッターがまじなくなるといふ奇妙な出来事がありびっくりしました。

みなさんも、せまい開口部の中には意外なほど広い玄室がまちかまえているので、ぜひ石室に入って楽しんでみてほしいです。

(参考文献 群馬県の市町村の教育委員会が発行しているパンフレット)  
上毛新聞社事業局出版部「ぐんま古墳探訪」